



足立区議会議員

生まれて安心 暮らして安全 歩いて楽しい 足立区に。

長谷川たかこ

www.takahase.com

区議会レポート

1973年3月16日生まれ。中央大学法学部卒。青山学院大学法学研究科修了

家族：夫・娘2人（14歳と11歳）。2人の娘の子育て真っ最中。

現在、足立区議会議員（2期目）。文教委員会、災害・オウム調査対策特別委員会、

足立区議会民主党 政調会長をつとめる。



発行：足立区議会議員 長谷川たかこ

〒120-8510 足立区中央本町 1-17-1

TEL/FAX 03-6380-6682

E-mail info@takahase.com

新春特別号

2012年の抱負



第5回マニフェスト大賞
優秀政策提言賞受賞 Manifesto Awards

新しい一年が始まり、皆様におかれましては、それぞれの抱負を胸に、新しいスタートをされたことと思います。

昨年の東日本大震災では、多くの尊い命が失われました。

生き残った私たちにできることは、この大災害の教訓を生かし、未来へつなげていくことです。

足立区の防災体制については、決して十分とは言えず、何度か議会で指摘・提案をしてきました。



決算特別委員会での質問の様子

その中には、実現されたもの、また改善されたものもありますが、さらなる取り組みが必要です。

また、防災面だけでなく、財政の問題、雇用の問題、環境問題など、未来の子ども達につけを残さないために取り組むべき課題が山積しています。

区民の皆様の生命と財産を守ることはもちろんのこと、足立区で暮らすすべての皆様にとって、足立区がより安心で安全に暮らせる街になるよう、常に区民の皆様の目線での政策を提案し、実現させていきたいと思っています。

今年も、区民の皆様との「絆」を大切に、皆様のお声を区政に届けてまいります。

子ども達の未来のために、一緒に足立区を変えていきましょう。



足立区議会議員 長谷川 たかこ

足立区をよりよくするために、長谷川たかこは、
全国の自治体などの先進事例の視察を、積極的に行っています。

【これまでに視察に訪れた自治体（一部）】

神奈川県、兵庫県、三重県、岡山県、新宿区、日野市、仙台市、石巻市、横浜市、大和市、
流山市、浜松市、寝屋川市、神戸市、箕面市、伊丹市、京丹後市、京都市、熊本市 他



・・・裏面は、長谷川たかこが今後取り組んでいく課題や、区民の皆さんからのお声をもとに
区の担当課と協議し、改善した事例などをご紹介します。

2012年に取り組む主なテーマ

常に、区民の皆様の目線での政策提案を心がけています！



災害対策で安全な街を



初当選以来、足立区の災害対策については何度も議会で取り上げてきました。

今後も引き続き、区民の皆様の安全な生活を守るため、以下のような項目を中心に、対策を求めています。

- ・相互防災協定自治体の拡大と偏在性の解消
- ・東京都との情報共有などの連携強化
- ・避難勧告等のより具体的な発令基準の策定
- ・全小学校での着衣水泳授業の実施
- ・区の防災センターのバックアップ機能の検討



ユニバーサルデザインに配慮した街づくりを



これまで、カラーを含めたユニバーサルデザイン(UD)に配慮した街づくりの提案をしてきました。

今後も、以下のような観点から、みんなにやさしい街づくりを進めてまいります。

- ・(仮称)ユニバーサルデザイン条例の制定
- ・足立区にUDモデル地区・施設の設置
- ・足立区の先進的な取り組みを全国に発信

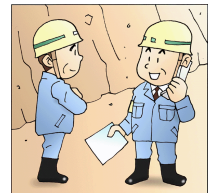
公契約条例で安心の生活を



地域経済にも大きな影響を及ぼす公共事業において、過度な競争のために、そこで働く皆さんの賃金が下がり生活が脅かされています。

入札制度の透明化、適正化など進め、行政サービスや公共事業の質を確保していきます。

- ・先進事例などの調査、研究
- ・(仮称)足立区公契約条例の制定



行政評価のあり方の再検討を



足立区には、およそ800の事業がありますが、区民評価委員会で評価の対象となっているのは、1/10程度しかありません。

行政評価のあり方、事業の目標の設定の仕方など、無駄をなくし、本当に必要な事業にお金が使われるような仕組みを構築していきます。

- ・行政評価システムの再検討
- ・区民参加型事業仕分けの導入



効果のある受動喫煙防止対策を



社会的な流れを受けて、足立区でも受動喫煙防止のためのさまざまな対策がとられています。

しかし、単に禁煙エリアを設定したり、施設の全面禁煙などを行うだけでは問題が残ります。

喫煙者への配慮を行うことにより、結果的に禁煙・分煙が徹底されると考えています。

- ・禁煙エリア・場所に、喫煙スペースの確保
- ・喫煙者、非喫煙者の相互理解を進める



長谷川たかこの提案が実現しています。 (ここでは一部をご紹介します)

放課後子ども教室の全小学校での実施 … 今後は、全校での平日毎日実施に向けて取り組みます。

裁判員への支援事業の周知 … 国の通知に、自治体での支援制度について、記載されることになりました。

中国残留帰国者支援事業の拡大 … 区内各地で、地域の皆様との交流会が開かれています。

※ より詳しい内容や長谷川たかこの活動は、ホームページ(<http://takahase.weblogs.jp>)でもご覧いただけます。